

(記者発表) 東北地方整備局風水害情報
(第2報)

梅雨前線による風水害に伴う東北地方整備局の対応状況等は次のとおりです。

1. 東北地方整備局の対応

東北地方整備局災害対策本部体制状況

平成25年8月9日 8時15分より注意体制
平成25年8月9日 9時10分より警戒体制
平成25年8月9日 11時50分より非常体制

秋田県米代川 十二所観測所において、はん濫危険水位を超過し、なお水位上昇の恐れがあったため、非常体制に移行しております。

2. 被災状況

(1) 河川関係

①破堤等重大被害

- ・現時点において被害は確認されていない。
詳細は現在調査中

②河川管理施設

- ・現時点において被害は確認されていない。
詳細は現在調査中

③水位状況

- ・秋田県 米代川 (十二所地点水位 4.76m(15時00分))
11時50分 はん濫危険水位 (5.3m) を超過。
12時50分 ピーク水位 (5.6m) に到達。
13時50分 はん濫危険水位 (5.3m) を下回る。現在水位は下降中。

(2) ダム関係

現時点において被害は確認されていない。

(3) 砂防関係

現時点において被害は確認されていない。

(4) 道路関係

通行止め区間について

- ・国道7号秋田県大館市釈迦内 9日 9:20～全面通行止め
被災状況：土砂流失のため 迂回路：有（市道）
- ・国道7号秋田県大館市早口 9日 10:30～全面通行止め
被災状況：橋梁桁冠水 迂回路：有（国道105、285、103号）
- ・国道46号岩手県雫石町橋場 9日 11:07～全面通行止め
被災状況：土砂流出 迂回路：有（広域迂回）

岩手県雫石町柿木（雫石バイパス盛岡側入口付近）～ 秋田県
仙北市田沢湖生保内までの間 全面通行止め 約2.5km
（区間内で土砂流出6箇所、橋台背面土砂流出1箇所）
なお、詳細調査中。

3. リエゾン派遣状況

リエゾンを派遣し、自治体との連絡を密にしています。

- ・現時点で以下のリエゾンを派遣。

青森県庁1名、

岩手県庁3名、岩手県矢巾町1名、岩手県紫波町1名、

秋田県庁2名、秋田県大館市役所2名、秋田県仙北市役所2名

4. その他

・現地調査のため防災ヘリコプター「みちのく号」を14時20分、秋田
へ向かって発進。北秋田・鹿角方面を上空から調査予定。

・排水ポンプ車 3台 秋田県北秋田市（米代川）に派遣し排水作業
中。

・照明車 岩手県雫石町～秋田県仙北市（国道46号）に派遣。

<記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL:022-225-2171(代)

[総括] 企画部 企画部長 森吉尚 (内線3111)

[河川関係] 河川部 河川調査官 川村謙一 (内線3513)

[道路関係] 道路部 道路管調査官 宮田忠明 (内線4113)